

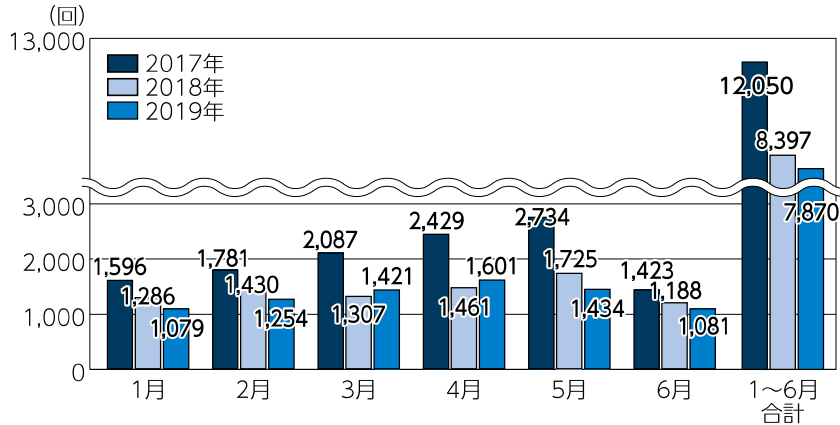
# 厚木基地周辺の航空機騒音状況

## 空母艦載機移駐後の騒音測定状況の推移

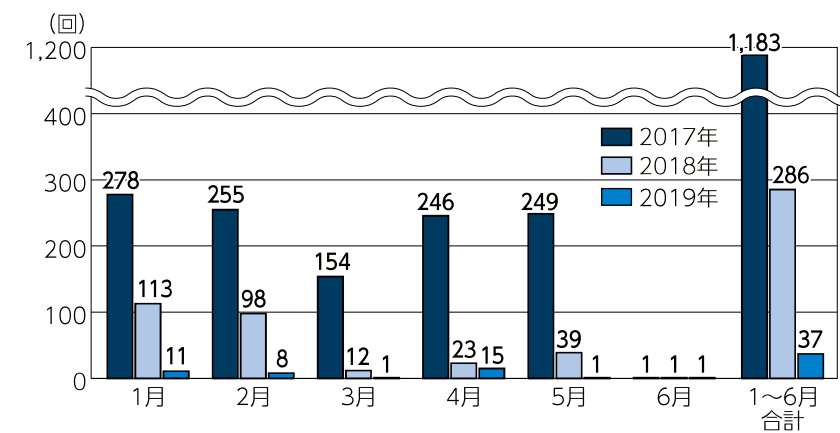
市は、これまで厚木基地の航空機騒音被害の抜本的解消に向けた取り組みを進めてきましたが、市民に甚大な騒音被害をもたらしてきた空母艦載機部隊（FA-18 スーパーホーネット）など固定翼機の岩国基地（山口県）への移駐が昨年3月までに完了しました。

今年5月に空母艦載機の着陸訓練（FCRP）が硫黄島で実施された際、その予備施設の1つとして厚木基地が指定され、また、恒常的な空母艦載機離発着訓練施設の整備の見通しはいまだ国から示されていないことから、引き続き、空母艦載機の運用などを注視していく必要があります。

グラフ①「航空機騒音の測定回数（滑走路北約1㎞地点）」



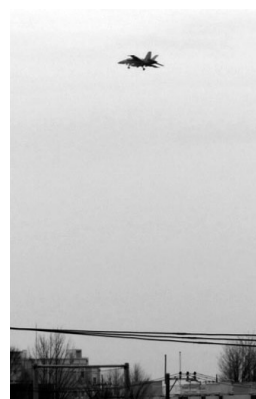
グラフ②「100回以上の測定回数（滑走路北約1㎞地点）」



市が実施する航空機騒音70回以上5秒以上の継続音などの測定状況の推移について、今年1~6月における測定回数（滑走路北約1㎞地点）の合計は7,870回で、2017年同様に比べ4,180回（34.7%）の減、昨年同様に比べ527回（6.3%）の減となりました（グラフ①参照）。そのうち、100回以上地下鉄駅構内と同等の大きさの測定回数の合計は37回で、2017年同様に比べ1,146回（96.9%）の減、昨年同様に比べ249回（87.1%）の減となりました（グラフ②参照）。

厚木基地では、移駐後も空母艦載機などのジェット戦闘機の飛来が時折見られ、米海軍ヘリコプターなどの運用も引き続きあることから、市

は今後も、基地周辺における飛行実態や騒音状況の変化などの把握に努めるとともに、騒音被害をはじめ基地に起因するさまざまな市民負担の軽減に向け、県や基地周辺市とも連携しながら取り組みを進めていきます。



移駐後も厚木基地に飛来するジェット戦闘機

## 「大和市勢ガイド2019」を発行

市は、各種統計や市内全域の地図などを掲載した「大和市勢ガイド2019」を発行しました。

**掲載内容**▼市の人口・財政状況、大和市の歩み、市役所の組織と主な業務・問い合わせ先、市内の公共施設・広域避難場所・コミュニケーションバス路線などを記載した地図、官公庁の連絡先など

**判型**▼B2判（折り畳むとB5判）  
**発行部数**▼1万部

**配布場所**▼市役所情報公開コーナー・広報広聴課

保健福祉センター、各分室・連絡所、各学習センターなど。



表紙は市制60周年記念式典

**問** 市役所基地対策課基地対策係 ☎ (260)5310 FAX (260)5316

**問** 市役所広報広聴課広報係 ☎ (260)5313 FAX (261)4592